

京極運輸商事株式会社

証券コード：9073

第83期

報告書

2022年4月1日▶2023年3月31日



代表取締役社長 坂井 文明

### 株主の皆さまへ

株主の皆さまには平素よりお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、6月28日開催の第83回定時株主総会及び取締役会におきまして代表取締役に選任され就任いたしました。今後は、微力ながら社業発展のため、最善の努力を尽くしてまいり所存でございます。

当社は、2023年3月31日をもって第83期決算を終了いたしましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

### ■ 当期業績について

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症との共存により、社会経済活動の正常化が進展する一方で、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化する影響を受け、資源・エネルギー価格の高騰、モノや労働力不足によるインフレの進行など、景気動向は当面、不透明な状況が続くものと予想されます。

物流業界におきましては、燃料費の高騰、慢性的なドライバー不足、経済情勢による荷動きの停滞が継続しており、特に企業間物流の貨物輸送量は未だ低迷しております。

当社におきましては、2019年4月に第1次中期4ヶ年経営計画をスタートさせ、各種研修を通じた企業風土変革への意識づけや、増収を目的とした営業人員

の増強と新規顧客開拓推進、業務標準化を狙いとした新基幹システム導入と、逐次実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を大きく受け、数値計画については未達となりました。

部門別売上高を前期と比較しますと、貨物自動車運送事業及び貨物運送取扱事業部門は、中国経済の減速による数量減により、売上合計で36百万円の減収となりました。港湾運送業及び通関業部門は、中国経済減退による荷動きの減少や、コロナ感染及びウクライナ情勢長期化の影響による輸出取扱量減少があったものの、既存顧客からの新規案件獲得が寄与し、売上高は前期比67百万円の増収となりました。倉庫業部門は、保管貨物の滞留や、輸出入貨物取扱量減少の影響もあり、売上高は前期比12百万円の減収となりました。ドラム缶等容器販売部門は、容器需要減退による

減少があった一方、新卒価格の値上げ効果が大きく、前期比58百万円の増収となりました。

この結果、全部門の売上高は、前期比76百万円増の6,321百万円となりました。損益につきましては、経済停滞による工場出荷分の輸送量減少及び燃料価格を始めとした各種コストの上昇が大きく影響し、営業利益は、前期比28百万円減の59百万円となり、経常利益は、前期比10百万円減の107百万円となりました。

今後の日本経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの収束により、緩やかに回復するものと期待されます。一方でロシアによるウクライナ侵攻が長期化する影響を受け、景気の低迷が懸念されます。また、物流業界の喫緊課題である「2024年問題」への抜本的対策の実行等、当社が解決すべき課題は山積しております。

このような情勢のもと、京極グループにおきましては、2023年4月から第2次中期3ヶ年計画を始動さ

せ、目標として「事業価値の向上」、「サステナビリティへの取り組み」、「人的資本の充実」の3つをテーマに掲げ、取り組んでまいります。事業環境の変化が激しい時代にも、柔軟に事業の方向を決定づける「企業理念」を羅針盤に、既存事業の強化と新規事業の育成による、『安定と成長』の実現を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

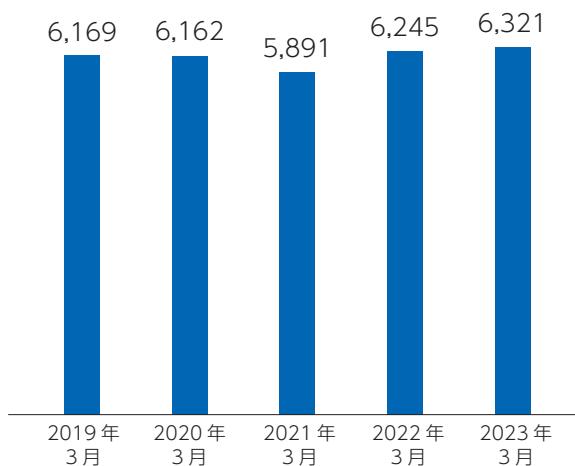
2023年6月

## ■ 中期経営計画

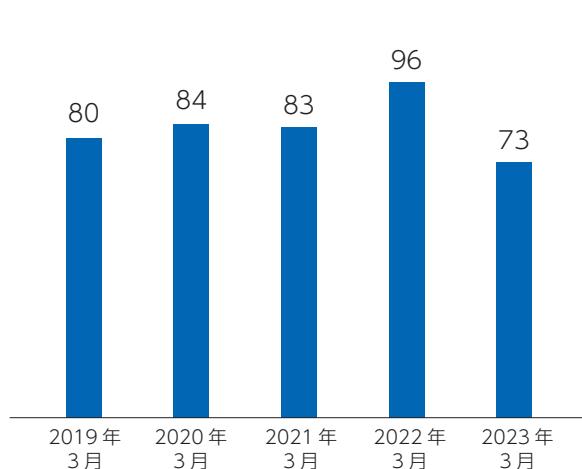
当社は、2023年4月から開始する3年間の新たな中期経営計画を策定いたしました。本中期経営計画は、社会に貢献し持続的成長を続ける企業グループを実現するための経営戦略と、資本効率を意識した経営を進めるための財務戦略から構成されています。

経営戦略としては、各事業における機会とリスクを踏まえた事業戦略の方向性を定めるとともに、人的資本の充実、グループ経営の改革及びガバナンス強化、デジタル基盤の整備に加え、脱炭素に向けた取り組みを推進します。財務戦略としては、所有からリース等を利活用したビジネスモデルへの転換を行うのと同時に、手持ち資金の最小化を意識したグループ金融導入による資金管理の一元化を実現してまいります。

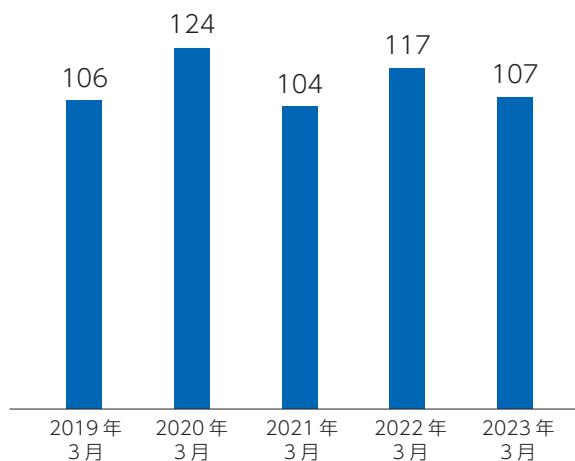
■ 売上高 (単位：百万円)



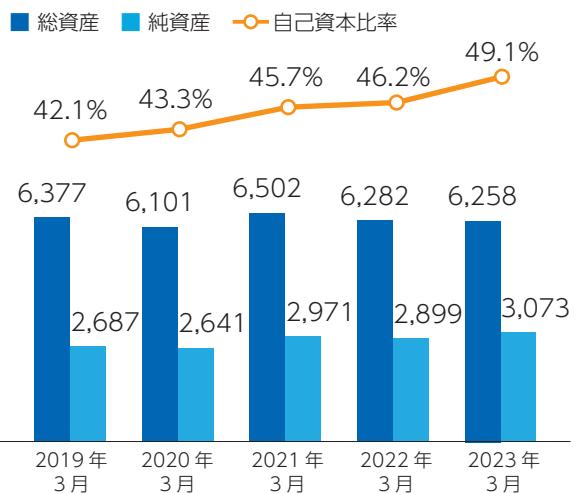
■ 当期純利益 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)



■ 総資産/純資産/自己資本比率 (単位：百万円)



## 損益及び利益計算書

(単位：百万円)

科 目	当事業年度	前事業年度
	2022年4月1日～ 2023年3月31日	2021年4月1日～ 2022年3月31日
売上高	6,321	6,245
売上原価	5,759	5,686
売上総利益	562	558
販売費及び一般管理費	503	471
営業利益	59	87
営業外収益	73	50
営業外費用	25	20
経常利益	107	117
特別利益	—	80
特別損失	—	59
税引前当期純利益	107	138
法人税等	34	42
当期純利益	73	96

## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当事業年度	前事業年度
	2023年3月31日現在	2022年3月31日現在
資産の部		
流動資産	1,849	1,945
固定資産	4,408	4,337
有形固定資産	2,785	2,784
無形固定資産	90	130
投資その他の資産	1,533	1,423
資産	6,258	6,282
負債の部		
流動負債	2,324	2,092
固定負債	861	1,291
負債合計	3,185	3,383
純資産の部		
株主資本	2,610	2,574
評価・換算差額等	463	326
純資産	3,073	2,899
負債純資産	6,258	6,282

## ホームページをリニューアルいたしました

かねてより準備を進めておりました、当社ホームページが3月9日にリニューアルいたしました。リニューアルしたホームページでは、会社概要を始め各事業紹介、採用情報などの内容をより充実させ、デザインの刷新と合わせてスマートフォンやタブレット端末などの使用環境に応じ、より快適にご利用いただけるよう改善しております。

また、このたび制定した『企業理念』についても触れており、昨今、環境が大きく変化する中で、当社が柔軟に事業の方向を決定する羅針盤としての役割を果たす、私たちが大切にしている価値観について記載しておりますので是非ご覧ください。

その他に、京極グループの「取扱品・サービス内容」、「設備内容」、採用情報のページでは、「職種別業務内容の紹介」等、各構成要素で幅広く網羅・発信しております。

なお、株主・投資家情報内にある「IRライブラリ」では、過去10年分の各種報告書や財務情報を閲覧いただける他、「IRニュース」を通じ、直近の実績やトピックス等の有益情報を適宜ご提供してまいりますので、奮ってご利用ください。



## 会社概要

本店 東京都中央区日本橋浜町一丁目2番1号

創業 明治24年10月15日

設立 昭和22年5月12日

資本金 1億6千万円

従業員 260名

### 支店所在地

京葉支店 千葉県市原市八幡北町三丁目7番10号 0436 (41) 7712

川崎支店 神奈川県川崎市川崎区浮島町12番6号 044 (276) 1020

京浜支店 神奈川県川崎市川崎区鋼管通四丁目17番2号 044 (322) 2672

### 事業所所在地

蔵王事業所 宮城県白石市福岡深谷字街道外三番138番4号 0224 (25) 6680

白井事業所 千葉県白井市中434番19号 047 (498) 2601

富士事業所 静岡県富士宮市内房4386番1号 0544 (65) 2311

倉敷事業所 岡山県倉敷市玉島乙島字新湊8234番20号 086 (525) 1381

## グループ会社

- 株式会社TSトランスポート ● 京極石油株式会社
- 日本タンクサービス株式会社

## 株主優待のご案内

基準日（毎年9月30日）時点の当社の株主名簿に記載又は記録された1単元株以上を、1年以上継続して保有いただいている株主様を対象に、当社オリジナルQUOカード（1,000円相当）を贈呈いたします。

「1年以上継続して保有」とは、基準日の9月30日現在の株主名簿に記載又は記録され、かつ基準日前年の9月30日、以降12月31日、3月31日、及び6月30日現在の株主名簿に、同一の株主番号で連続して5回以上記録された場合といたします。また、上記以外に臨時に株主名簿を確定させた場合、当該株主名簿への記載も必要となります。

## 取締役及び監査役

代表取締役社長 坂井 文明

代表取締役常務 富田 和宏

常務取締役 立岩 敦

取締役 鈴木 秀樹

取締役 吉田 長司

取締役 深澤 晶久

取締役 永嶋 悦子

常勤監査役 児玉 達也

監査役 市川 静代

監査役 額 額 良二

- (注) 1. 取締役のうち深澤晶久氏及び永嶋悦子氏は社外取締役であります。  
2. 監査役のうち市川静代氏及び額 額 良二氏は社外監査役であります。

## ホームページのご案内

<https://www.kyogoku.co.jp/>

当社ホームページでは、ニュースリリースを始め、詳しい事業内容やIR情報などを適時、掲載しています。



動画ページ

株式の状況

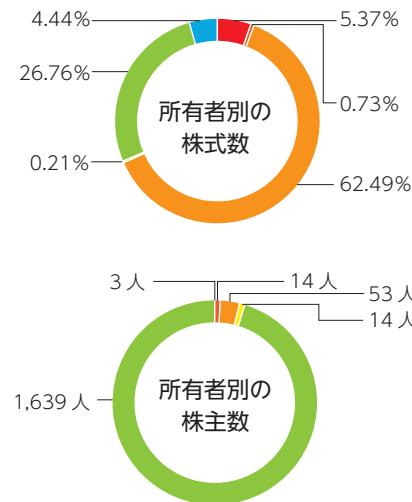
発行可能株式総数 12,000,000株  
 発行済株式の総数 3,200,000株 (自己株式142,055株を含む。)  
 株主数 1,723名  
 大株主

株主名	持株数	持株比率
ENEOSホールディングス株式会社	977,271株	31.96%
明治安田生命保険相互会社	160,000株	5.23%
西 将弘	158,000株	5.17%
京北倉庫株式会社	156,583株	5.12%
京極 紳	153,000株	5.00%
ジェットエイト株式会社	142,000株	4.64%
高橋産業株式会社	107,639株	3.52%
神奈川三菱ふそう自動車販売株式会社	101,000株	3.30%
株式会社タンクテック	78,300株	2.56%
グリーンエイト株式会社	72,000株	2.35%

(注) 持株比率は、自己株式 (142,055株) を控除して計算しております。

株式分布状況

■ 金融機関  
 ■ 金融商品取引業者  
 ■ その他の法人  
 ■ 外国法人等 (個人以外)  
 ■ 個人その他  
 ■ 自己株式



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領 株主確定日	3月31日及び中間配当金の支払を行うときは9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	東京都において発行する日本経済新聞決算 公告に代えて、貸借対照表の開示は、当社 ホームページに掲載しております。

【株式に関するお手続きについて】

○特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定 (※)	特別口座の 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人 [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufj.jp/daikou/">https://www.tr.mufj.jp/daikou/</a>

(※) 特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-2-1  
 H F 日本橋浜町ビルディング4階  
 TEL : 03 ( 5825 ) 7131 FAX : 03 ( 5825 ) 7169  
<https://www.kyogoku.co.jp/>